

気になる記事意見交換

福住小で本紙活用授業

天理

天理市福住町の市立福住小学校で6日、毎日新聞を教材として活用した授業があり、6年生4人が記事について意見を述べ合った。

同小では2学期から児童たちが新聞を読む取り組みを実施している。5、6年生は毎朝、登校後に教室に配られた朝刊を読み、気になった記事を切り抜いて感想などを発表している。また廊下や教室などにも記事を掲示している。

この日の授業では、児童たちが当日の朝刊から一つずつ記事を選んでスピーチ。

勝田絢子さんは、富士フィルムホールディングスが米ゼロックスの買収を断念したとの1面記事を紹介。「大きな問題だと思うが、なぜ買収しようとしたと思いますか」などと他の児童に意見を求めた。田中結愛さんは「新聞を読むようになり、ニュースに興味がわくようになった」と話していた。【広瀬晃子】



毎日新聞を教材にした授業を受ける児童たち

＝天理市立福住小で